

ひらく、アート。 ひびく、ハート。

アートは特別なものでも
特別な人のものでもありません。
何かを表現したいという思いがあれば
障がいがあろうとなかろうと
すべての人にアートの扉は開かれているはず。

絵を描く、音を奏でる、体で表す、花を飾る…
心が動いたそのままを表現したものは
それに接した人の心も響かせます。

川崎は多様性のまち。
違っているいろいろな人がいるからこそその力を
信じて応援しています。

このまちの多様な個性に
アートをもっと開かれたものにして
すべての人のハートを響かせたい。
そんな思いを込めて川崎市文化財団は
「パラアート※」を推進しています。

※パラアートとは？

川崎市文化財団は「パラアート」＝「障がいのあるなしに関わらず楽しめる文化芸術活動（音楽、美術、写真、演劇、舞踊、メディア芸術、茶道・華道・書道などの文化、伝統芸能など）」と捉えています。

より多くの皆様にお楽しみいただくために 鑑賞支援の取り組み

※鑑賞支援の有無は公演により異なります。



ミュージザ川崎シンフォニーホール

建物はJR川崎駅中央西口に直結しており、初めてご来場の方、ご移動に不安がある方にも安心してご来場いただけます。

多目的トイレ等のバリアフリーの充実はもちろん、あらゆるお客様に快適に音楽をお楽しみいただけるよう、様々な鑑賞支援を行っています。また、「ボディソニック」（体感音響システム）や手話通訳、点字プログラム等の鑑賞サポートがあるコンサートの実施やホールの形状を体験出来る「触る模型」も設置しています。



お客様の声
「司会者の話を文字で表示してくれるので理解しやすい」



お客様の声
「こんな形のホールで聴いているのだと分かり面白い」



川崎市アートセンター

小劇場と映像館等がある文化施設（新百合ヶ丘駅北口から徒歩3分）で、多目的トイレ等を備えたバリアフリー対応施設です。

小劇場では、配慮が必要なお子さんや障がいのあるお子さんとその保護者の方を対象としたリラククス公演の回を設けた演劇の上演を行っています。

映像館では目の不自由な方を対象とした副音声イヤホンガイドつき上映を行っています。



（撮影：八木克人）
リラククス公演を設けたベイビシアター「アル」



ラゾーナ川崎プラザソル

JR川崎駅西口に直結した大型商業施設ラゾーナ川崎プラザ5階にあり、施設内は車椅子でも移動できるようエレベーターやスロープなどが完備されています。ここでは、目や耳の不自由な方にも、来場し演劇をお楽しみいただけるよう、字幕タブレットや音声ガイドイヤホンによる観劇支援サービスも行っていきます。（サービス実施の有無は、必ず催し物毎にご確認ください。）



お客様の声
「字幕があることで、初めて夫婦一緒に演劇を見ることができました」

川崎市文化財団施設バリアフリー情報は
情報サイト「ばらあーとねっと」内からご覧いただけます。



公益財団法人
川崎市文化財団

お問い合わせ
ご相談

T 212-8554
川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5F
電話 044-272-7366（平日9時～17時）
FAX 044-544-9647
メール para-art@kbz.or.jp



HP



かわさきパラムーブメントとは？

「誰もが自分らしく暮らし、自己実現を目指す地域づくり」を目指し、「人々の意識や社会環境のバリアを取り除き、誰もが社会参加できる環境を創出すること」を理念として川崎市が推進するものです。

※パラアート推進事業は川崎市の「かわさきパラムーブメント」の理念に基づき展開しています。
※このパンフレットにちりばめられた絵画作品は、情報サイト「ばらあーとねっと」内のウェブギャラリーページでご覧いただけます。
※このパンフレットの内容は2023年3月時点のものです。内容は予告なく変更になる場合があります。

パラアート がわさき

PARA ART KAWASAKI

ひらく、アート。 ひびく、ハート。



THE KAWASAKI FOUNDATION
パラアート推進事業



めざせ！やさしき日本代表！
かわさきパラムーブメント

パラアート
推進事業として
取り組む

5

つのこと

1 Program

文化芸術に親しむ
機会を創出する

展示プログラム

Colors かわさき展

作者に障がいがあるか・ないかということにとらわれず、一つ一つの作品の魅力ダイレクトに感じてもらうことを目指す展覧会を開催しています。(毎年11月中旬頃予定)開催に向けては、障がい福祉施設や特別支援学校に絵画講師を派遣し制作指導もを行っています。より多くの市民の皆さんにご覧いただけるよう、市バスや商業施設での巡回展も開催しています。



Colorsかわさき展@ミューザ川崎シンフォニーホール



出張絵画制作指導@川崎市立豊学校



巡回展@グランツリー武蔵小杉



巡回展@市営バス

パラアート作品常設展示

多くの市民の皆さんに気軽に絵画を楽しんでいただける場として、市内2カ所で、作品の入れ替えをしながら通年展示を行っています。



川崎市生涯学習プラザ
(協力:公益財団法人川崎市生涯学習財団)



川崎市青少年の家(協力:公益財団法人川崎市スポーツ協会、川崎市青少年の家)

2 Program

多様性を尊重し合う
心豊かな社会へ向けた
取り組みを展開する

一般公募プログラム

パラアート推進公募型事業委託

文化芸術活動の拡充のため、一般公募したパラアートの推進に寄与する事業の中から、審査を経て採択された5事業程度を委託実施しています。(毎年4~5月頃応募予定)



心に響く打楽器づくり&コンサート&打楽器体験(委託先:NPO法人打楽器コンサートグループ・あしあと)



ボトルキャップアートワークショップ&作品展(委託先:NPO法人ファンズアスリートクラブ)



パラアートを通じた地域交流を提言するコンサート開催&映像制作(委託先:一般社団法人ソーシャル・アーティスト・ネットワーク)



ジャズの生演奏を聴きながら絵を描くアートチャレンジ教室(委託先:一般社団法人ビッカ)



誰もが楽しめるインクルーシブクラシックコンサート(委託先:Kids Music Community)



ろう者と聴者が共同する人形劇体験ワークショップ(委託先:公益財団法人現代人形劇センター)

3 Program
ネットワークづくりや
課題解決を促進する

ネットワークプログラム

パラアート・ミーティング

パラアートに取り組んでいる方や関心のある方同士の課題解決や交流を促進するミーティングを年に複数回開催しています。

過去のミーティング例

- つながる! 広がる! パラアート・ミーティング
- 障がいのある方のアート作品と著作権の勉強会
- 障がい福祉施設等での音楽ワークショップのアイデア
- 学芸員さんに学ぼう~アート作品の展示方法~



4 Program

パラアートに関する
情報を収集・発信する

情報発信プログラム

情報サイト「ばらあーとねっと」

川崎市文化財団が展開するパラアート推進事業の情報はじめ、市内のパラアートに取り組む団体・個人の皆さんからお寄せいただいたパラアート関連情報を発信しています。Facebook、Instagramでは最新情報をキャッチすることができます。



Instagram



facebook



HP



ウェブギャラリー

Colorsかわさき展の作品や、市内の障がい福祉施設等が主催した展覧会等の作品をインターネット上でご覧いただくことができます。



HP

5 Program
地域の課題の
解決をお手伝いする

相談支援プログラム

パラアートに関する相談を随時受け付けています。(電話、FAX、情報サイト「ばらあーとねっと」内お問い合わせページより)

相談例

- 連携したいのでパラアートに積極的な施設やアーティストを知りたい
- パラアートイベントを開催するにあたり広報を依頼したい
- 作品を出展したいので公募展の情報を知りたい

連携プログラム

相談支援で寄せられた情報等をもとに、市域で活動している様々な団体等の取り組みと連携し、パラアートの普及啓発を行っています。



「手をつなぐフェスティバル」パラアート作品展示協力(連携先:NPO法人川崎市障害福祉施設事業協会)



「かわさき大好きプロジェクト」パラアート作品展示協力(連携先:川崎ルフロン)



「多感覚演劇「迷いの森」」広報協力(連携先:NPO法人シアタープランニングネットワーク)